

公益財団法人日本郵趣協会

2018年度事業計画

【基本となる考え方】

日本及び世界各国の郵便切手類の歴史及び郵便制度の研究—これを「郵趣」という。

「郵趣」を通して、郵便切手文化の向上発展に資する、そして、それを未来に継承する。

もって心豊かな潤いのある社会創造に寄与する。

公益財団法人日本郵趣協会は、定款に定めるこの目的の実現を目指して「郵趣」を社会により広く振興していく様々な事業に取り組んできた。郵便に対する世間一般の関心が薄くなり、切手収集という趣味が停滞している現況でも、この基本的な姿勢は変わることはない。2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会、2021年の日本郵便創業150年を迎えるにあたり、その役割は一層求められている。

当協会の事業が継承・発展していくには、運営の核となる「会員力の増強」と「財政の安定」が何より重要である。そのために先ず会員増強協議会の活動を強化し、春・秋の入会、WEB会員入会、正会員・維持会員等への移籍のお願い、『郵趣研究』新規購読の各キャンペーンを通して、新たな収集家の発掘、会員の維持・拡大を図る。また、本部・地方本部を通じて現行組織や各事業の点検、見直しを日常的に進め、支出削減を図る一方、流通促進事業の充実、パートナー・サポート企業・団体と協働の輪を広げることにより財政基盤の安定に努める。

当協会の活動は、一部の好事家や特定の郵趣家だけが対象ではなく、初歩者からアドバンスドコレクターまで「郵趣」を愛する全ての人たちを対象にしており、このことは創立当時から2011年の公益財団法人化後も不変である。今年度も様々な事業を展開する中で、各事業が個々に独立したものではなく相乗効果が挙げられるように工夫を重ねる。

普及啓発事業では、郵趣入門ガイドの改訂版制作、WEBサイト・SNSの活用に取り組み、第36回全国郵趣大会を9月に長崎県島原市で開催する。展覧会事業では、「切手を翼に 時空を超えて」をテーマにスタンブショウ2018を4月に、「小さな切手に 大きなロマンを」をテーマにJAPEX2018を11月に東京で開催する。スタンブショウは日本切手フリースタイル・コンテスト、トピカル展などを通して郵便切手文化を広く楽しめる、JAPEXはわが国で最も権威と歴史のある展覧会として位置付ける。

出版事業では、『郵趣』は切手を楽しむ雑誌、『郵趣研究』は専門誌として、それぞれ内容の充実を図る。『郵趣研究』は4月発行号より全ページをカラー化し、WEB配信を始める。『日本普通切手専門カタログ』はVol.3郵便史・郵便印編を刊行し、今後の日本切手カタログの検討を重ねる。

学術調査研究事業では、既存研究会の活動の充実を図り未分野の研究会設置を促進する。ミニペックス、郵趣カンファレンスを積極的に開催し、その成果を『郵趣研究』やWEBを通して広く発信する。国際文化交流事業では、国際切手展THAILAND2018などへの出品、視察、ブース出展を通じて先進学術事例の取得、国際文化交流を推進する。また東京2020オリンピック・パラリンピック切手展、日本国際切手展2021の実現へ取り組みの強化を図る。

流通促進事業では、JPSオークションを通じて文化的・歴史的資料を拡散・劣化させることなく次世代に継承していくとともに、協会財政安定に資する。顕彰事業では、登録支部・団体50周年の特別表彰を継続する。社会貢献・地域支援事業では、手紙を書こう！プロジェクト、パートナー企業・団体との協働プロジェクトを推進し、日常的なアプローチへ積極的に取り組む。

2018年度も引き続き、理事を先頭に各委員会、各地方本部の体制をより強固なものにして、全力で事業を展開する。

I 公益目的事業

1. 普及啓発事業

万国郵便連合(UPU)加盟約190の国・地域から発行されている郵便切手類が持つ歴史、美しさ、芸術性といった文化的価値を広く社会一般に認識してもらうため、楽しみながら知ることのできる機会を創出する。また、郵便切手文化を次世代に継承するため、質の高い情報を積極的に提供するとともに幅広い分野で普及啓発活動や情報発信を実施する。

(1) 「全国ミニ切手展」キャンペーン

4月の「切手趣味週間」(切手趣味週間の切手発行日から1週間)及び10月の「国際文通週間」(万国郵便連合創設記念日の10月9日から1週間)に合わせて、全国の郵便局、学校、博物館など公共施設を中心として、日本及び世界各国の郵便切手類を展示する「全国ミニ切手展」を開催する。実施テーマにあたっては、地域特性を活かした内容、タイムリーで話題性の高い内容等を選定し、郵便切手文化の普及啓発に努める。

(2) 展覧会来場者促進キャンペーン

登録支部・団体及びパートナー・サポート企業・団体との協働・連携の下、全国規模の展覧会への来場者促進キャンペーンを実施する。キャンペーンの取り組みとして、特典情報を掲載したチケット等の作成・配布、集客文化イベントを実施するとともに、広く情報発信を図る。

① スタンプショウ2018来場者促進キャンペーン

実施期間：2018年2月20日(火)～4月19日(木)

② JAPEX2018来場者促進キャンペーン

実施期間：2018年9月1日(土)～11月15日(木)

③ スタンプショウ2019来場者促進キャンペーン

実施期間：2019年2月26日(火)～4月28日(日)[予定]

(3) 郵趣入門ガイド

郵便切手類の入手・保存・楽しみ方についてわかりやすく解説した郵趣入門ガイドとして、「郵趣スタートガイド」「郵趣リーフ作成ガイド」「日本切手で始めるスタートガイド」「知って得する切手入手ガイド」「知って得する切手流通ガイド」の5冊の改訂版を制作する。郵趣入門ガイドの普及・利用拡大を図るため、全国規模の展覧会、地方本部主催の展覧会等における無償配布、郵趣入門ガイドを活用した普及啓発活動を展開する。

(4) 切手オリエンテーション

郵便切手文化を普及するため、誰でもが参加・交流できる切手オリエンテーション「郵趣入門コース」、及び小学生児童を対象とした「楽しい切手ワークショップ」を開催する。実施テーマにあたっては、初心者の人でもわかりやすく、親しみのもてる内容等を選定し、参加プログラムを通して様々なアドバイスを提供する。

① 切手オリエンテーション「郵趣入門コース」

広く一般を対象にして、全6回のカリキュラムで「郵趣入門コース」を実施する。切手オリエンテーションは切手の博物館(豊島区)で開催し、最終回はスタンプショウ2019の展覧会会場で実施する。(講座テーマ及び開催日は予定)

[第1回] 講座テーマ「切手など郵趣品の話」、開催日：6月16日(土)

[第2回] 講座テーマ「切手など郵趣品の集め方と整理の仕方」、開催日：9月15日(土)

[第3回] 講座テーマ「マイリーフ作成ガイド」、開催日：11月17日(土)

[第4回] 講座テーマ「マイリーフ作成実習」、開催日：2019年1月19日(土)

[第5回] 講座テーマ「アルバムリーフ作成」、開催日：2019年3月23日(土)

[第6回] 講座テーマ「アルバムリーフ展示と作品鑑賞」、開催日：2019年4月20日(土)[予定]

②楽しい切手ワークショップ

小学生児童を対象にして、郵便切手に関する基礎知識から実際に切手を見て触れてみる体験を通して、郵便切手への興味から趣味へ進める場として学んでもらう。[内容及び開催日は予定]

[第1回] 内容：「ゆうびんde自由研究」の作品作り、体験！切手はり絵、切手の水はがし、開催日：4月20日(金)～4月22日(日)、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)

[第2回] 内容：ぽすくまにお手紙を書こう！、切手デザイナーのおはなし会、ぽすくまアニメ上映会、開催日：8月26日(日)、会場：目白・椿ホール(豊島区)

[第3回] 内容：年賀状の書き方、クリスマスカードの書き方、開催日：12月8日(土)、会場：切手の博物館(豊島区)

(5) 郵趣図書の普及促進

郵便切手類の歴史及び郵便制度の研究に必要な出版物を広く全国の公立図書館に配備・リクエストすることにより、地域市民の誰でもが郵便切手文化の学習活動に平等な機会が得られることを実現し、教育と文化の発展に寄与する。

(6) WEBサイト及びSNSの活用

インターネットによる情報公開の重要性に鑑み、切手発行情報、展覧会、出版物及び文化シンポジウム等に関する最新情報をホームページに適時掲載し、広く社会一般に公開、提供する。また、英語版ホームページを通して海外への情報発信にも努める。さらに、公式フェイスブック、公式ツイッター等のSNSを活用して多様な情報を発信し、多数の人々が参加する双方向的なコミュニケーションを図る。

(7) 全国郵趣大会

全国各地における郵趣活動の結びつきを図り、郵趣に関する情報並びに課題の共有・活用の推進を図るため、全国郵趣大会を開催する。併せて、郵便切手文化の普及啓発並びに学術調査研究に貢献した功労者の顕彰、文化シンポジウム等の企画イベントを実施するとともに、交流と親睦を深める記念レセプションを開催する。

①全国郵趣大会2018in島原(第36回)

会期：9月8日(土)～9月9日(日)、会場：ホテル南風楼(長崎県島原市)、後援：日本郵便(株)九州支社、(一社)長崎県観光連盟[以上予定]

②全国郵趣大会2019in大阪(第37回)[準備作業]

会期：2019年9月21日(土)～9月22日(日)、会場：グランヴィア大阪(大阪市)、後援：日本郵便(株)近畿支社[予定]

(8) 地方本部主催の「切手のつどい」

郵便切手文化に関する情報の発掘、収集を行うとともに、その結びつきを図り、地域市民の資源として共有・活用する基盤作りのため、誰でもが参加・交流できる「切手のつどい」を開催する。

①福山切手のつどい2018

会期：4月15日(日)、会場：まなびの館ローズコム[福山市生涯学習プラザ](広島県福山市)、主催：中国・四国地方本部、福山支部

②静岡県郵趣の集い2018in御殿場

会期：6月23日(土)～6月24日(日)、会場：YMCA東山荘(静岡県御殿場市)、主催：中部地方本部、御殿場支部

③岡山切手のつどい2018

会期：7月1日(日)、会場：岡山国際交流センター(岡山市)、主催：中国・四国地方本部、岡山支部

④筑後地方切手のつどい2018(第20回)

会期：7月22日(日)、会場：小郡市生涯学習センター(福岡県小郡市)、主催：九州・沖縄地方本部、小郡支部

⑤防府切手のつどい2018夏

会期：8月5日(日)、会場：防府デザインプラザ(山口県防府市)、主催：中国・四国地方本部、防府支部

⑥新潟県郵趣の集い2018in新潟(第24回)

会期：10月28日(日)、会場：新潟中央公民館(新潟市)、主催：中部地方本部、新潟郵趣会

⑦防府切手のつどい2018秋

会期：10月[予定]、会場：防府デザインプラザ(山口県防府市)、主催：中国・四国地方本部、防府支部

⑧こうち切手のつどい2018

会期：11月[予定]、会場：未定、主催：中国・四国地方本部、高知支部

⑨防府切手のつどい2019

会期：2019年1月27日(日)、会場：防府デザインプラザ(山口県防府市)、主催：中国・四国地方本部、防府支部

⑩北九州切手のつどい2019

会期：2019年2月10日(日)、会場：AIMビル(北九州市)、主催：九州・沖縄地方本部、北九州支部

⑪広島切手のつどい2019

会期：2019年2月24日(日)、会場：ホテルチューリッヒ東方2001(広島市)、主催：中国・四国地方本部、広島鯉城支部

2. 展覧会事業

郵便切手類及び郵便制度に関する研究を発展させるとともに、作品を鑑賞することにより豊かな情操を養い郵便切手文化に理解を深めるため、展覧会を開催する。郵便切手文化の独自性と継承性を確立することで出品者及び参観者の高いモチベーションを維持し、文化シンポジウム・イベント等を企画・実施してPR効果を高め、集客の増加を図る。また、積極的にパートナー・サポート企業・団体との協働プロジェクトを推進し、企画プログラムの充実、より多様なニーズに応える。

(1) 全国規模の展覧会

①世界切手まつり スタンプショウ2018(第42回)

世界各国の郵便切手類や郵便消印に関して楽しみながら知ることのできる展覧会として、企画展示「世界のネコ切手大集合!」、「切手でふり返る『思い出の昭和』」の開催、日本切手フリースタイル・コンテスト2018、第19回トピカル切手展の作品を公募する。また、パートナー・サポート企業・団体と協働して、企画イベントの実施、広報の周知を図る。

開催テーマ：「切手を翼に 時空を超えて」、会期：4月20日(金)～4月22日(日)、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)、特別協賛：日本郵便(株)、協賛：(株)伊藤園、カシオ計算機(株)、(株)鼓月、(株)ながとも、(株)八丁幸、富士急行(株)、(株)不二家、ポスタルスクウェア(株)、(株)渡辺護三堂、(一社)笑い文字普及協会、協力：切手の博物館、郵政博物館、(株)ソニー・クリエイティブプロダクツ[以上予定]

② 世界切手まつり スタンプショウ2019(第43回)[準備作業]

広く一般の方々に郵便切手文化を身近なものとして楽しんでもらえるように開催テーマを設定し、企

画展示及び企画イベントの実施計画について運営準備を進める。また、協力いただけるパートナー・サポート企業・団体の協賛を募る。

会期：2019年4月29日(月・祝)～5月1日(水・祝)[予定]、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)[予定]、協賛：日本郵便(株)他[予定]、協力：切手の博物館、郵政博物館[以上予定]

③第53回全国切手展(略称:JAPEX2018)

郵便切手類と郵便制度の研究成果を発表するコンクール形式の展覧会として、企画出品「産業図案切手70年」、「日仏友好160周年 フランス切手展」の開催、チャンピオン・クラス、伝統郵趣、郵便史、ステーションナリー、航空郵趣、テーマティック、ユース、文献、ワンフレーム、オープン、その他の全11クラスの競争作品を公募する。本展覧会において金銀賞以上の賞を受賞した作品には、国際郵趣連盟(FIP)主催の国際切手展への出品資格が付与される。併せて、公式ガイドブック、コレクション集CD及び記念出版物を発行して、研究発表の成果を広く一般に公開する。

開催テーマ：「小さな切手に 大きなロマンを」、会期：11月16日(金)～11月18日(日)、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)、後援：外務省、フランス大使館、フランス郵政 [以上予定]、特別協賛：日本郵便(株)、協賛：(株)伊藤園、(株)鼓月、(株)ながとも、(株)日本郵趣出版、富士急行(株) [以上予定]、協力：(公財)通信文化協会[予定]

④第54回全国切手展(略称:JAPEX2019) [準備作業]

郵便切手類及び郵便制度に関する研究をさらに発展させるため、企画出品及び文化シンポジウムの実施計画について運営準備を進める。

会期：2019年11月1日(金)～11月3日(日)[予定]、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区) [予定]、協賛：日本郵便(株)他[予定]、協力：(公財)通信文化協会[予定]

(2) 地方本部主催の展覧会

①スタンプショウ高松2018(第9回)

会期：4月21日(土)～4月22日(日)、会場：アイパル香川[香川国際交流会館](香川県高松市)、主催：中国・四国地方本部、高松支部

②第9回楽しい切手展in横浜

会期：5月20日(日)、会場：かながわ県民センター(横浜市)、主催：関東地方本部、横浜支部、湘南郵趣の会、相模原支部、後援：日本郵便(株)南関東支社、神奈川新聞社 [以上予定]

③スタンプショウ=ヒロシマ2018(第35回)

会期：6月16日(土)～6月17日(日)、会場：広島県立産業会館(広島市)、主催：中国・四国地方本部、スタンプショウ=ヒロシマ組織委員会、後援：広島市、広島市教育委員会、日本郵便(株)中国支社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、中国新聞社 [以上予定]

④大阪切手まつり2018(第20回)

会期：7月16日(月・祝)、会場：味覚糖UHA館(大阪市)、主催：関西地方本部

⑤スタンプショウくだまつ2018

会期：9月15日(土)～9月16日(日)、会場：スターピアくだまつ(山口県下松市)、主催：中国・四国地方本部、周南支部、後援：日本郵便(株)中国支社、みなと山口合同新聞社 [以上予定]

⑥スタンプショウふくやま2018(第39回)

会期：9月22日(土)～9月23日(日)、会場：まなびの館ローズコム[福山市生涯学習プラザ](広島県福山市)、主催：中国・四国地方本部、福山支部、後援：日本郵便(株)中国支社、中国新聞社 [以上予定]

⑦彩PEX2018(第19回)

会期：8月1日(水)～8月5日(日)、会場：アートギャラリー呼友館(埼玉県川越市)、主催：関東地方本部、川越支部、後援：日本郵便(株)川越郵便局、川越市教育委員会、埼玉県郵便連合 [以上予定]

⑧スタンプショウかごしま2018(第21回)

会期：9月29日(土)～9月30日(日)、会場：サンプラザ天文館(鹿児島市)、主催：九州・沖縄地方本部、鹿児島支部、後援：日本郵便(株)九州支社、南日本新聞社、NHK鹿児島放送局、MBC南日本放送、KTS鹿児島テレビ、KKB鹿児島放送、KYT鹿児島読売TV、エフエム鹿児島、鹿児島シティエフエム [以上予定]

⑨大阪秋の切手展2018(第5回)

会期：10月6日(土)～10月7日(日)、会場：京セラドーム大阪「スカイホール」(大阪市)、主催：関西地方本部、後援：日本郵便(株)近畿支社 [以上予定]

⑩スタンプショウはかた2018(第29回)

会期：10月20日(土)～10月21日(日)、会場：TKPカンファレンスシティ博多(福岡市)、主催：九州・沖縄地方本部、福岡支部、スタンプショウはかた2018実行委員会、後援：日本郵便(株)九州支社、福岡市教育委員会、NHK福岡放送局、RKB毎日放送、九州朝日放送、FBS福岡放送局、TVQ九州放送、テレビ西日本、読売新聞社、朝日新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社 [以上予定]

⑪中部スタンプショウ2018inあいち(第17回)

会期：11月10日(土)～11月11日(日)、会場：刈谷市産業振興センター(愛知県刈谷市)、主催：中部地方本部、あいち支部、後援：日本郵便(株)東海支社、刈谷郵便局 [以上予定]

⑫関西スタンプショウ2019(第32回)

会期：2019年3月9日(土)～3月10日(日)、会場：大阪マーチャングッズ・マートビル[OMMビル](大阪市)、主催：関西地方本部、後援：日本郵便(株)近畿支社 [以上予定]

(3) 展覧会への出品促進

競争作品を公募するコンクール形式の展覧会への出品を促進するため、あらゆる機会を活用した周知活動を行うとともに、出品公募前に出品物の添削・助言等を行い、審査結果発表後に出品者への助言の機会を設ける。

- ①日本切手フリースタイル・コンテスト、トピカル切手展の応募要項・出品申込書の作成・配布
- ②JAPEX2018ルールブックの作成・配布
- ③新規出品者の育成及び出品コンサルティングの実施
- ④審査員と出品者との対話(ジュリー・アプレイザル)の実施
- ⑤応募作品のデータベース化

(4) 公認審査員制度と審査員の育成

コンクール形式の展覧会において適正な判定と円滑な運営を行うため、公認審査員制度を活用して国内審査員の育成を図る。また、国際切手展報告会を開催し、世界の展覧会の潮流と審査の状況を有資格者と共有し、審査技術の向上と平準化を図る。

(5) 展示備品の整備及び購入

展覧会を安定的に開催して郵便切手文化の振興を図るため、所有する展示フレーム及び展示什器の補修整備を進めるとともに、展示フレームの新整備計画を策定する。

3. 出版事業

郵便切手類及び郵便制度に関する情報を社会一般に広く供するため、万国郵便連合(UPU)加盟約190の

国・地域から発行されている郵便切手類に関する内容、意匠、データ並びに郵便制度に関する研究を基にして、各種出版物を発行する。

(1) 書籍及び研究報告書

- ①郵趣モノグラフ
- ②『第53回全国切手展JAPEX2018コレクション集CD』(12月刊行予定)
- ③JAPEX2018記念出版『産業図案切手(仮称)』(2019年3月刊行予定)
- ④専門書籍及び研究報告書

(2) 定期刊行物

- ①切手を楽しむ雑誌『郵趣(YUSHU)』月刊／12回発行
- ②週刊速報紙『郵趣ウィークリー』週刊／50回発行
- ③郵趣専門誌『郵趣研究(The Philatelic Studies)』隔月刊／6回発行
- ④WEB版『世界新切手ニュース』月刊／12回配信
- ⑤WEB版『郵趣ウィークリー』週刊／50回配信
- ⑥WEB版『郵趣研究』隔月刊／6回配信

(3) 切手カタログ

- ①『さくら日本切手カタログ2019』(4月20日刊行)
- ②『テーマ別切手カタログVol.4 鉄道・観光編(仮称)』(7月刊行予定)
- ③『日本普通切手専門カタログVol.3 郵便史・郵便印編(仮称)』(11月刊行予定)
- ④『新中国切手カタログ2019』(12月刊行予定)
- ⑤『旧中国切手カタログ』(2019年1月刊行予定)

4. 学術調査研究事業

郵便切手類及び郵便制度に関する情報(データベース)などを基に学術調査研究を行い、その研究成果を広く社会一般に還元するため、活動事例紹介、研究発表会<ミニペックス>、郵趣カンファレンス、文化シンポジウム等を開催し、広く一般に知的情報の公開・周知を図る。

(1) 研究会

専門分野に関する学術調査研究の充実・発展を図る組織として、専門分野ごとの研究会の充実を図るとともに、未分野の研究会設置を促進する。全国規模の展覧会においては、誰でもが参加できるブース形式またはディスカッション形式により、各研究会の活動事例紹介を実施する。

(2) 研究発表会<ミニペックス>

研究会等による学術調査研究成果の発表会を<ミニペックス>と称して、切手の博物館(豊島区)において発表・公開する。また<ミニペックス>では、研究要旨をわかりやすく説明する作品解説等を実施する。[研究発表名は予定]

①第16回絵画切手展

会期：6月2日(土)～6月3日(日)、研究発表：絵画切手研究会

②第33回昆虫切手展

会期：6月9日(土)～6月10日(日)、研究発表：昆虫切手研究会

③イギリス切手研究会展

会期：6月16日(土)～6月17日(日)、研究発表：イギリス切手研究会

④第9回世界の植物切手展

会期：6月28日(木)～7月1日(日)、研究発表：植物切手研究会

⑤アメリカ切手展2018<america'18>

会期：7月4日(水)～7月8日(日)、研究発表：アメリカ郵趣研究会

⑥第15回震災郵趣展

会期：9月1日(土)～9月2日(日)、研究発表：震災郵趣研究会

⑦航空郵趣研究会展2018

会期：9月29日(土)～9月30日(日)、研究発表：航空郵趣研究会

⑧メータースタンプ研究会展2018

会期：10月5日(金)～10月7日(日)、研究発表：メータースタンプ研究会

⑨鉄道切手展Railpex2018

会期：10月12日(金)～10月14日(日)、研究発表：鉄道郵趣研究会

⑩ロッシェニ没後150年記念 音楽切手展

会期：10月26日(金)～10月27日(土)、研究発表：音楽切手研究会

⑪第4回関東郵趣サロン 楽しい切手展

会期：2019年1月18日(金)～1月20日(日)、研究発表：関東郵趣サロン研究会

⑫第14回中国郵票展

会期：2019年1月26日(土)～1月27日(日)、研究発表：福井和雄理事長

⑬パソコン郵趣切手展2019

会期：2019年2月23日(土)～2月24日(日)、研究発表：パソコン郵趣研究会

⑭第10回テーマティック研究会切手展

会期：2019年3月1日(金)～3月3日(日)、研究発表：テーマティック研究会

⑮菊・田沢MINIPEX2019

会期：2019年3月15日(金)～3月17日(日)、研究発表：菊・田沢切手研究会

⑯聴覚障害者切手研究会切手展

会期：2019年3月30日(土)～3月31日(日)、研究発表：聴覚障害者切手研究会

(3) 郵趣カンファレンス

各専門分野の先進学術事例の調査研究を進めるとともに、この知見を相互に有効活用するため郵趣カンファレンスを開催する。また郵趣カンファレンスにおける発表、意見交換会を踏まえて、その学術事例を出版物及びホームページを通して発表・公開する。[研究テーマは予定]

①独立100周年・バルト三国の郵趣先進学術事例

会期：11月3日(土)、会場：切手の博物館(豊島区)

②和欧文機械印・郵便番号制・郵便自動化

会期：11月18日(日)、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)

③旧中国切手の郵趣先進学術事例

会期：2019年1月26日(土)、会場：切手の博物館(豊島区)

④田沢型切手の郵趣先進学術事例

会期：2019年3月16日(土)、会場：切手の博物館(豊島区)

(4) 文化シンポジウム

講演会、パネルディスカッション、トークショー等の形式により文化シンポジウムを開催し、知見の交換を図るとともに多くの人に参加できる機会を創出する。

①会期：4月20日(金)～4月22日(日)、会場：スタンプショウ2018/東京都立産業貿易センター台東館(台東区)。[文化シンポジウム名は予定]

- A. 講演会「鉄道風景印の楽しみ方」、講師：鉄道郵趣研究会
- B. 講演会「風景印アイデアお便り紹介します」、講師：古沢保氏
- C. トークショー「切手デザイナーの“ここだけの話”」、ゲスト：玉木明氏[予定]
- D. 研究発表会「航空郵趣の楽しみ」、研究発表：航空郵趣研究会

②会期：9月8日(土)～9月9日(日)、会場：全国郵趣大会2018in島原／ホテル南風楼(長崎県島原市)

③会期：11月16日(金)～11月18日(日)、会場：第53回全国切手展／東京都立産業貿易センター台東館(台東区)。
[文化シンポジウム名は予定]

- A. 講演会「テーマ別風景印の楽しみ方」、講師：古沢保氏[予定]
- B. 講演会「コレクションリーフ制作のポイント」、講師：榎沢祐一氏[予定]
- C. パネルディスカッション「日本普通切手専門カタログ 注目のポイントを語る！」
- D. 研究発表会「南方占領地切手の研究事例」研究発表：南方占領地切手研究会

(5) 展覧会助成

郵趣分野における研究の発展並びに普及啓発の観点から、社会的要請及び学術的に質の高い研究成果の発表・公開に対して、展覧会助成を実施する。[会場はいずれも切手の博物館、展覧会名は予定]

①第2回映画・演劇人の手紙展

会期：4月13日(金)～4月15日(日)、主催：玉木淳一氏

②「魚木式郵趣」展

会期：4月27日(金)～4月29日(日)、主催：魚木五夫氏

③第3回切手フェスタ

会期：5月3日(木・祝)～5月6日(日)、主催：切手フェスタ実行委員会

④ヘレン・ケラー没後50周年記念切手展

会期：5月11日(金)～5月13日(日)、主催：大澤秀雄氏

⑤夢は宇宙旅行！宇宙郵趣会展★COSMOPEX2018

会期：8月26日(日)～8月29日(水)、主催：宇宙郵趣会コスモス(登録支部・団体)

⑥バルト三国独立100周年記念切手展

会期：11月2日(金)～11月4日(日)、主催：バルト三国切手展実行委員会

⑦なでしこ切手倶楽部展2018

会期：11月8日(木)～11月11日(日)、主催：なでしこ切手倶楽部

⑧第4回武蔵野地区合同切手展

会期：2019年2月1日(金)～2月3日(日)、主催：三鷹郵趣会、方寸会(登録支部・団体)

⑨第2回世界の郵便はがき展

会期：2019年3月24日(日)～3月27日(水)、主催：郵便ステーションナリー研究会

5. 国際文化交流事業

日本と海外諸国・地域との文化活動の交流を図り、友好関係と相互理解を増進するため、自国の歴史・文化を伝える「小さな外交官」と形容される郵便切手類を通して、国際文化交流を推進する。

(1) 国際切手展における国際文化交流

国際切手展の視察、国際郵趣セミナー等の参加を通じて、海外諸国・地域の郵趣家とのネットワークの形成・強化を図るとともに、国際文化交流を契機とした新たな郵便切手文化の創造を推進する。

①国際切手展ISRAEL2018への文献出品

会期：5月27日(日)～5月31日(木)、会場：エルサレム国際コンベンションセンター(イスラエル・エ

ルサレム)

②国際切手展PRAGA2018への文献出品、視察

会期：8月15日(水)～8月18日(土)、会場：クラリオン・コンGRES・ホテル・プラハ(チェコ・プラハ)

③国際切手展THAILAND2018への文献出品、視察

会期：11月28日(水)～12月3日(月)、会場：ロイヤル・パラゴン・ホール(タイ・バンコク)

(2) 各国郵政機関及び海外郵政組織との協働による国際文化交流

日本国としての参加が求められている国際切手展に日本の郵政機関と協働してブース出展を行うとともに、海外郵政機関の協力を得て質の高い国際文化交流の活性化に努める。

①国際切手展THAILAND2018へのブース出展

<JAPAN POST>(日本郵便)ブースの出展・運営を行い、郵便切手類の展示・紹介、新切手リーフレットの無償配布及び記念押印サービスを実施する。

会期：11月28日(水)～12月3日(月)、会場：ロイヤル・パラゴン・ホール(タイ・バンコク)

②日仏友好160周年 フランス切手展

会期：11月16日(金)～11月18日(日)、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)、後援：外務省、フランス大使館、フランス郵政 [以上予定]

(3) 東京2020オリンピック・パラリンピック切手展

東京2020オリンピック・パラリンピック大会は、スポーツの祭典だけでなく文化の祭典でもある。東京2020大会を通じて郵便切手類が持つ文化的価値を広く社会一般に認識してもらうため、「東京2020オリンピック・パラリンピック切手展(仮称)」の開催実現へ、東京2020大会推進委員会等への働きかけを推進する。また、東京2020大会をレガシーとして未来に継承するため、東京2020大会に関する郵便切手類の保存・記録に取り組む。

(4) 日本国際切手展2021

日本における郵便切手文化の発展向上及び日本の郵便切手類の海外への普及啓発を図るとともに、郵便切手類を通じた国際文化交流を促進するため、日本の郵便創業150年を迎える2021年の好機に「日本国際切手展2021(仮称)」の開催を目指す。その実現に向け、関係企業・団体への取り組み強化を図る。また、「日本の郵便創業150年史(仮称)」の編纂準備作業を進める。

6. 流通促進事業

文化的及び歴史的資料として貴重な国民的財産である郵便切手類を拡散・劣化させることなく、次世代へ着実に継承するため、流通促進事業を実施する。

(1) 流通促進の基盤整備

郵便切手類の偽造品・変造品の不正流通を防止するためにさまざまな対策をとり、郵便事業に対する信認を確保するため、偽造品・変造品に関する情報をデータベースとして蓄積するとともに、郵便切手文化の保全と健全なる市場の形成を図り、広く利用者の便宜性と拡大に努める。

(2) 公開入札制度<JPSオークション>

公正かつ厳格なマネジメントによる公開入札制度を通して、郵便切手文化を広く一般社会に敷衍するとともに、郵便切手類への不当な投機的流通を防止し、郵便切手類の価値の公正化を図る。

①第515回 開催日：4月21日(土)、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)

②第516回 開催日：7月7日(土)、会場：切手の博物館(豊島区)

- ③第517回 締切日：9月11日(火)、メールオークション
- ④第518回 開催日：11月17日(土)、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)
- ⑤第519回 開催日：2019年1月19日(土)、会場：切手の博物館(豊島区)
- ⑥第520回 締切日：2019年3月12日(火)、メールオークション

7. 顕彰事業

日本及び世界各国の郵便切手類及び郵便制度に関して、その普及啓発並びに調査研究に貢献した功労者(個人及び団体)を顕彰し、郵便切手文化の振興と水準高度化を図る。

(1) 選考委員会

各授賞要項に基づき各選考委員会を設置するとともに、選考基準に基づき授賞者を選考する。

- ①第39回中島健蔵・水原明窗記念賞
- ②国際大賞(トレーシー・ウッドワード記念賞)
- ③第38回郵趣活動賞(個人部門、団体部門)
- ④第38回郵趣文献賞
- ⑤第35回小倉謙賞
- ⑥第33回住野正顕賞
- ⑦登録支部・団体50周年特別表彰

(2) 授賞式

表彰は授賞式をもって行うとともに、選考結果は『郵趣』及びホームページにおいて公開する。

- ①第39回中島健蔵・水原明窗記念賞は、記念すべき式典において受賞者を発表するとともに、授賞式及び記念講演会(記念展示)を公開で実施する。
- ②第38回郵趣活動賞(個人部門、団体部門)及び第38回郵趣文献賞は、全国郵趣大会2018in島原において受賞者を発表するとともに、授賞式を公開で実施する。
- ③第35回小倉謙賞及び第33回住野正顕賞は、第53回全国切手展JAPEX2018において受賞者を発表するとともに、授賞式を公開で実施する。
- ④登録支部・団体50周年特別表彰は、全国郵趣大会2018in島原において受賞者を発表するとともに、授賞式を公開で実施する。

8. 社会貢献・地域支援事業

郵便切手文化の発展向上に資するとともに「新しい公共」の担い手としての役割を推進するため、パートナー・サポート企業・団体との協働により広く社会一般に貢献する事業を行う。また、地域市民が行う郵便切手文化の公益的活動への助成や情報・ネットワーク支援を図るとともに、文化活動を担うボランティアの醸成と創造性豊かな人材育成に取り組む。

(1) 「手紙を書こう!プロジェクト2018」

あらゆる世代において郵便切手文化に触れ合う機会を創出し、手紙コミュニケーションの楽しさを体験してもらうとともに、生き生きとした心豊かな社会の実現を目指す。そのため、日本郵便(株)をはじめとした多様なパートナー・サポート企業・団体の協賛を得て実施する。

①ゆうびんde自由研究・作品コンテスト2018(第7回)

郵便切手類の歴史や文化を身近に感じ親んでもらうため、小学生児童を対象にして、郵便に必要な切手、消印を題材にした自由研究作品(切手部門、風景印部門)を公募する。文化・歴史・自然に関する知識・研究を深めることで郵便切手文化の普及を図るとともに、夏休みの自由課題として取り組ん

でもらえるように教育機関等への周知に努める。

発表会：8月24日(金)～8月26日(日)、会場：目白・椿ホール(豊島区)、後援：文部科学省、豊島区教育委員会、(公社)日本PTA全国協議会、読売KODOMO新聞、日本教育新聞社[以上予定]、特別協賛：日本郵便(株)、協賛：(一財)切手の博物館、(株)ジャパン・ビバレッジ東京、(株)デサント、富士急行(株)、ポスタルスクウェア(株)、(株)不二家、リソー教育グループ [以上予定]

②タイムカプセル郵便(未来への手紙)

手紙コミュニケーションの楽しさを体験してもらうとともに、その時代の文化を未来に継承するため、メッセージとなる記録を手紙というツールを通じて、最大10年先まで保管して郵便として届ける。また、日本郵便(株)をはじめとしたパートナー・サポート企業・団体と協働して普及を図る。

募集期間：4月1日(日)～2019年3月31日(日)

協賛：日本郵便(株)、(一財)切手の博物館、ポスタルスクウェア(株)、リソー教育グループ[以上予定]

③プチ・レトル[Petit Lettre](愛の国際郵便)

フランスのセント・ヴァレンタイン郵便局との国際郵便の体験を通じて、広く社会一般に郵便切手文化への夢を育むとともに、日本・フランス間の友好関係と国際理解を増進する。

募集期間：4月1日(日)～2019年3月31日(日)

協賛：日本郵便(株)、(一財)切手の博物館、ポスタルスクウェア(株)、リソー教育グループ[以上予定]、

協力：フランス郵政、セント・ヴァレンタイン郵便局

④Otegamiフリマ

フリーマーケット形式のイベントとして広く郵便切手雑貨関連のブース出展を募り、郵便切手文化の魅力を再発見してもらうため、お手紙コーナー及びデコレーションポストの設置、郵便局臨時出張所による記念押印サービス等を実施する。

A. Otegamiフリマ2018 SUMMERコレクション 会期：5月18日(金)～5月19日(土)

B. Otegamiフリマ2018 AUTUMNコレクション 会期：8月24日(金)～8月25日(土)

C. Otegamiフリマ2018 WINTERコレクション 会期：11月23日(金・祝)～11月24日(土)

D. Otegamiフリマ2019 SPRINGコレクション 会期：2019年2月15日(金)～2月16日(土)

会場：A. C. D. は切手の博物館(豊島区)、B. は目白・椿ホール(豊島区)、共催：(一財)切手の博物館、協賛：日本郵便(株)、ポスタルスクウェア(株)、リソー教育グループ [以上予定]

(2) 登録支部・団体制度と地域文化活動の支援

郵便切手文化の普及の担い手である市民文化活動の振興を図るため、登録支部・団体との連携を強め、各地域における自主的活動や特性を発揮しながら効果的な事業が推進できるように支援する。

①地域が取り組む展覧会及び切手教室への助成

②郵便切手文化活動への広報協力

③地域文化活動の活性化及び企画プログラムの提供

(3) パートナー企業・団体との協働プロジェクト

企業・団体と当協会が互いの特性や持てる資源を活かし合って、その取り組む課題やプロセスを共有し、協働して郵便切手文化に関する新たなニーズに応える。

①日本郵便(株)切手デザイナーとの手紙振興プロジェクト

②分冊百科『世界の切手コレクション』(全260巻予定)の監修・刊行

③春のメッセージフェスタ2018及び秋のメッセージフェスタ2018への参画

④青少年ペンフレンドクラブ(PFC)との周知連携

(4) ボランティアの醸成

郵便切手文化に関する理解と関心を高めてボランティア活動への市民参画の促進を図るため、体験情報を発信し、支え合いの輪を広げる仕組み作りを推進する。

①郵趣のための押印講習会（技能認定制度）

②展覧会運営ボランティアの公募

(5) 公益活動への支援

様々な主体の参加を通して協働を促進する活動、営利を目的としない自主的・自発的な社会貢献活動である公益活動を担っている団体への支援を行う。

①切手バザール(全8回) [主催：(一財)切手の博物館]

②第68回全日本切手展、会期：7月[予定]、[主催：全日本切手展2018実行委員会、(公財)通信文化協会、(一社)全日本郵趣連合]

③切手の博物館のクリスマス、会期：12月1日(土)～12月25日(火)、[(一財)切手の博物館と共催]

④第22回目白ロードレース、会期：2019年3月[予定]、[主催：目白ロードレース実行委員会]

9. 公益事業資金の造成

郵便切手文化の向上発展に資するとともに未来に継承する公益事業資金造成のため、協賛していただける企業・団体の募集、幅広く多くの方々に気軽にご支援いただけるよう、さまざまな形での寄付を募る。この益金は、広く社会一般に還元する事業のために充当する。

(1) パートナー・サポート企業・団体の募集

(2) 使用済み切手、書き損じはがきの募集

(3) 財政安定化寄附金（一般寄附金）

(4) スタンプショウ2018寄附金（特別寄附金）

(5) JAPEX2018寄附金（特別寄附金）

II 管理部門

1. 会員事業

情報提供サービスの充実と会員のサポートが図れるような施策を実施し、そのメリットを高めていくことにより、会員の維持・拡大を図る。

(1) 会員の維持・拡大

当協会の事業内容の紹介活動を積極的に行うとともに、新規会員獲得に向けたキャンペーン活動を強化する。また退会防止に向けて、魅力ある会員サービスを積極的に提供する。

①春の入会キャンペーン、秋の入会キャンペーン

スタンプショウ2018来場者促進、JAPEX2018来場者促進との連携

②WEB会員入会キャンペーン

③会費自動引き落としキャンペーン

会員継続のお願い、再入会ダイレクトメール、口座自動引き落としの利用拡大

④移籍のお願いキャンペーン

普通会员から正会員、正会員から維持会員・終身維持会員への移籍のお願い

⑤『郵趣研究』新規購読キャンペーン

⑥地域における会員増強活動の紹介

⑦『正会員会報』月刊／12回発行

(2) 会員情報管理システムの整備

会員情報を組織的に適正に管理してデータの円滑な利活用を行うため、会員情報管理システムを整備するとともに、事務の簡素化・効率化及び情報提供サービスの高度化を推進する。

2. 交流事業

心豊かな潤いのある社会創造の理念に基づき、会員相互の交流と親睦を深めるとともに、郵便切手文化を国民の資源として共有・活用できる基盤作りを図る。

(1) 新春交歓会

①大阪・新春交歓会2019

会期：2019年1月5日(土)、会場：ホテルグランヴィア大阪(大阪市)

②東京・新春交歓会2019

会期：2019年1月12日(土)、会場：リュド・ヴィンテージ目白(豊島区)

(2) 地方本部主催の郵趣大会

①東北郵趣大会2018in酒田(第28回)

会期：6月2日(土)～6月3日(日)、会場：かんぼの宿酒田(山形県酒田市)、主催：北海道・東北地方本部

②関東郵趣大会2018inちば(第34回)

会期：6月30日(土)、会場：市川市文化会館(千葉県市川市)、主催：関東地方本部

③北海道郵趣大会2018in札幌(第26回)

会期：10月14日(日)～10月15日(月)、会場：ホテルサンルートニュー札幌(札幌市)、主催：北海道・東北地方本部

(3) コミュニティ通貨「フィラ」

お金では表せない「善意」を交換するコミュニティ通貨「フィラ」の普及拡大と流通促進により、ボランティア活動の活性化を図るとともに、郵便切手文化サービスの循環によって生き生きとした心豊かな社会を実現する。